

令和7年度 第3回臨床腫瘍セミナー

腫瘍循環器学(cardio-oncology)総論

がんと心血管疾患は先進国において最も頻度の高い死因である。がん治療のめざましい発展によりがん患者の予後は劇的に改善したが、その一方でがん患者およびがんサバイバーにおける心血管疾患が問題化しつつある。がん治療における心血管合併症には、従来から知られているアントラサイクリン心筋症に加え、分子標的治療薬が心筋細胞や血管を構成する細胞にoff-targetときとしてon-targetに作用してしまうことによる心不全や血栓症、そして免疫チェックポイント阻害薬による心筋炎などが含まれ、いずれもしばしば生命を脅かす。腫瘍循環器学(cardio-oncology)は、がん患者やがんサバイバーにおける心血管疾患をより良く予防・管理すること、そしてそのためにその発症機序を明らかにすることを目的として新しくおこった診療・学問領域である。本セミナーでは、がん治療によって生じる心血管疾患の主として発症メカニズムや疫学について論じる予定である。

福島県立医科大学 循環器内科学講座 教授

講師 石田 隆史 先生
(いしだ たかふみ)

昭和62年 広島大学 医学部医学科 卒業
平成6年 広島大学 大学院医学系研究科 博士過程修了
平成6年 ワシントン大学(米国シアトル)内科循環器部門 上級研究員
平成27年 国立病院機構 広島西医療センター 臨床研究部長
平成28年 福島県立医科大学 循環器内科学講座 教授
平成30年 広島大学 原爆放射線医科学研究所 客員教授
平成30年 福島県立医科大学附属病院
小児・AYAがん長期支援センター 副センター長(兼任)



日時：令和7年10月14日(火)18時15分～19時15分

場所：福島県立医科大学11号館 第2臨床講義室

司会：及川 雅啓 先生 (循環器内科学講座)

参加無料／事前登録不要

- ◆ がん治療に携わる医師、メディカルスタッフ、患者様及び一般の皆様を対象に公開セミナーとして開催されます。
 - ◆ 本セミナーは、『東北広域次世代がんプロ養成プラン』事業の一環となっています。
 - ◆ 本セミナーは、大学院授業要項に基づく「共通必修科目(8)」に該当します。大学院生は履修票をご持参下さい。
- 【お問い合わせ】 福島県立医科大学 教育研修支援課 TEL: 024-547-1095 E-MAIL: ganpro@fmu.ac.jp
【次回予定】 令和7年10月30日(木) 18時～19時 / 福島県立医科大学11号館 第2臨床講義室
(講師) 福島県立医科大学 歯科口腔外科 副部長 菅野千敬先生